

教科・領域【 国 語 】 科目【 現 代 文 B 】

学科・コース	全 学 科	学 年	第 3 学年	単位数	2 単位
--------	-------	-----	--------	-----	------

1 学習到達目標

近代以降の様々な文章を的確に理解し、適切に表現する能力を身に付けるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を一層深め、自ら進んで読書することによって、国語の向上を図り人生を豊かにする態度を養う。

2 使用する主な教材等

(1) 使用教科書、副教材等	
・「標準 現代文 B」(第一学習社)	
・「新訂 文字力問題」(教育研究会)	
・電子辞書もしくは「明鏡国語辞典」(大修館書店)	
(2) 授業で配布するもの	学習プリント

3 年間の学習計画等

学期	学 習 項 目	月	学習の内容(ねらい)及び評価の観点	備 考 (特記事項や他教科等との関連等)	考査等
一 学 期	1 世界を見つめる 「ワスレナグサ」 「食と想像力」	4	・随想の読解の仕方を習得する。 ・文章構成の特徴について理解する。 ・様々な視点から主題に迫り、自己に引きつけて考え、まとめる。		課題考査
	2 小説を読む(一) 「話を聞かせて」 「ひよこの眼」	5	・現代の短編小説を読解する。 ・作品の構成の特徴を理解し、登場人物の心情の変化を読み取る。 ・小説の主題に迫り「自分と他人」「他者との関わり方」「自己発見」などについて考える。	基礎学力診断テスト	1 学期 中間考査
	3 新しい視点 「思い込みの危険性」 「物語は発現する力」	6 7	・論理的な文章を読解する。 ・具体例と抽象的な記述との関係を理解する。 ・筆者の主張を読み取り、自己の体験と照らし合わせて考える。		かわなべ 青の俳句コンクール
《課題・提出物等》 1 ノート・授業の中で使用するプリント 2 授業中に作成した作文等 3 休日課題 4 春休みの課題					
《1 学期の学習状況の評価方法》 1 中間考査と期末考査の成績、プリントや授業中に作成した作文等の内容、ノートなどの取り組みの内容や、学習活動に取り組む姿勢、態度を総合して 100 点満点で評価します。 2 評価の内訳は、中間考査と期末考査の成績 70 %、プリントや授業中作成した作文等の内容、ノートなどの取り組みの内容や、学習活動に取り組む姿勢・態度が 30 %です。					

学期	学習内容	月	学習の内容（ねらい）及び評価の観点	備考 (特記事項や他教科等との関連等)	考查 範囲等
二 学 期	4 詩を味わう 「食事」「こころ」 「日本海」	9	<ul style="list-style-type: none"> ・近現代詩の鑑賞の仕方を習得する。 ・詩の様々な表現技法を理解し、その効果について理解する。 ・詩の構成、展開の仕方を理解する。 ・詩の持つリズムや音感の特徴について考える。 ・それぞれの作品の魅力について考えをまとめる。 	各種作文コンクール 面接、作文練習 * 就職試験開始	2 学期 中間 考査
	5 生への思索 「経験の教えについて」 「〈私〉時代のデモクラシー」	10	<ul style="list-style-type: none"> ・論理的な文章を読解する。 ・具体例と抽象的な記述との関係を的確に理解する。 ・筆者の主張を理解し、自己の問題としてとらえることで、自らの考えを深める。 	* 進学試験開始	
	6 小説を読む（二） 「卒業」 「バグダッドの靴磨き」	11	<ul style="list-style-type: none"> ・まとまった分量のある小説を読解する。 ・登場人物の心情の変化を読み取る。 ・題名の持つ意味について考える。 ・作品の背景について理解する。 ・小説の主題を自己の問題としてとらえ、感想をまとめる中で、将来へ向け視野を広げる。 		
	7 短歌と俳句 「折々のうた」	12	<ul style="list-style-type: none"> ・評論の形をした文章の読解を通して、近代短歌・近代俳句の鑑賞の仕方を習得する。 ・作品と鑑賞文との対応関係を理解する。 ・短歌・俳句を味わい、鑑賞文を書く。 		
《課題・提出物等》 1 ノート・授業の中で使用するプリント 2 授業中に作成した作文等 3 休日課題 4 夏休みの課題					
《2 学期の学習状況の評価方法》 1 中間考査と期末考査の成績、プリントや授業中に作成した作文等の内容、学習活動への取り組みの内容や姿勢、態度を総合して 100 点満点で評価します。 2 評価の内訳は、中間考査と期末考査の成績 70 %、プリントや授業中作成した作文等の内容、学習活動への取り組みの内容や姿勢、態度が 30 %です。					

学期	学習内容	月	学習の内容（ねらい）及び評価の観点	備考 (特記事項や他教科等との関連等)	考查 範囲等
三 学	8 現代と文化 「文化とは何か」 「新しい博物学を」	1	<ul style="list-style-type: none"> 論理的な文章を読解する。 筆者の問題意識や主張について理解を深める。 筆者の主張や問題点を踏まえながら、目的に応じて情報を収集し、自らの意見をまとめる。 		卒業考查
	9 小説を読む（三） 「山椒魚」 「山月記」	2	<ul style="list-style-type: none"> すぐれた短編小説の持つ緊密な構成を理解し、鑑賞法を習得する。 作品の特徴的な表現を理解し味わう。 登場人物の心情の変化を読み取る。 小説の主題をまとめ発表する。 		
期	《課題・提出物等》 1 ノート・授業の中で使用するプリント 2 授業中に作成した作文等 3 休日課題 4 冬休みの課題				
《3学期の学習状況の評価方法》 1 学年末考查の成績，プリントや授業中に作成した作文等の内容，学習活動への取り組みの内容や姿勢，態度を総合して100点満点で評価します。 2 評価の内訳は，学年末考查の成績70%，プリントや授業中に作成した作文等の内容・学習活動への取り組みの内容や姿勢，態度が30%です。					
《年間の学習状況の評価方法》 1学期の成績，2学期の成績及び3学期の成績を総合し，年間の学習成績とします。					

4 評価の観点

関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	知識・理解
国語で理解し表現する力を進んで高めるとともに、国語を尊重してその向上を図ろうとしている。	目的や場に応じて効果的に話したり的確に聞き取ったりして、自分の考えを深め、発展させている。	必要な情報を用い、相手や目的、課題に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えを深め、発展させている。	近代以降の文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	言語文化及び言葉の特徴やきまりなどについての理解を深め、知識を身に付けている。